

### 第35回 『キャベツ整理、黒大豆脱穀、里芋収穫など』

と き 2012年11月24日(土) 9:30 - 15:45

ところ テツさん小屋横のキャベツ畑・小屋下のハウス、尾根の畑

天 気 曇り後晴れ

参加者 石田、磯、梅下(早/日菜/浩/裕:午後)、霧生、久保、佐々木(利)、高田(裕/直)、藤平(佐/夕) 計13名(子ども4人)

#### 【午前】

- ・ 谷戸の田んぼの雑木林は黄色に色付き、広場のテーブルには落ち葉が舞っていた。朝方の雨が少し残っていたが、作業をしていると天気も回復し、青空のもと気持ちのよい作業日和となる。
- ・ 先週に続き、テツさんのキャベツ畑で虫食いや大きくなりすぎたキャベツを収穫。残りは売り物になりそうなキャベツを残すのみで、ほぼこの畑での作業は完了。(収穫物は参加者が頂戴した)
- ・ 休憩をはさみ、大豆を乾燥させてもらっていたテツさんのハウスに移動。  
弾けた黒大豆を拾う予定だったが、いつのまにか脱穀作業に移行。ギザギザのついた鉄の棒やプラスチックの縦に長い箱状のものに黒大豆の枝を叩きつけたり、網でこしたりしながら約2/3の脱穀を終了する。味噌作りを考えるとため息が出るような収穫量だが、あまりに原始的な脱穀作業に、隊長は思わず笑っちゃう・・・だそう。
- ・ 石田さんと高田さんは、地主の鈴木さんを訪問して12/1のイベントの件を説明。当日顔をみせて下さることになった様子で嬉しい。

#### 【昼休み】

- ・ 各自、昼食。
- ・ 12/1の収穫祭の段取りの打ち合わせをする。

#### 【午後】

- ・ 尾根の畑で収穫作業。
- ・ 畑左手の里芋(親芋はテツさんから頂いたもの)を全て収穫。午後から合流した梅下家の子ども達が大活躍。形のよいものも多く採れた。
- ・ 大きくなったラディッシュ・小松菜を子ども達中心に収穫した。
- ・ 人数で収穫物を分配し、シャベルや鎌等を洗浄して終了。
  
- ・ 次回は収穫祭。会員は8時半集合で準備に入るようになった。

(記録:霧生)